

学校の沿革

- 1988年4月 音楽・デザイン・広報分野のクリエイター養成校として、「東京コミュニケーションアート専門学校」開校。
- 1989年4月 デザインの実習授業を中心に行う新校舎を増築。
- 1990年4月 デザイン科を工業デザイン科に変更。
- 1991年4月 世界的に通用するアーティスト養成のため、MIプロミュージシャン科を設置。同時期にアメリカのミュージシャン養成校と提携。グラフィックデザイン科を設置。
- 1993年4月 ダンス&インストラクター科を設置。
また、これからのマルチメディア時代に対応したクリエイター養成を目的とした、コミュニケーション科を設置。
- 1996年4月 自動車デザイン科、産業デザイン科、生活デザイン科、マルチメディアアート科、マスコミ広報科、マンガ科、ダンス科、ミュージカル科を設置。
- 1997年4月 イラストレーター科、インテリアデザイン科、CGアニメーター科を設置。
マルチメディアアート科をゲームクリエイター科へ、商業音楽科3年制を音楽プロデューサー科へ変更。
- 2000年4月 TCA音楽系学科が分離独立し、「東京スクールオブミュージック専門学校」として開校。プロミュージシャン科、ダンス&アクターズ科、音楽テクノロジー科、メディア・ビジュアルデザイン科の4学科を設置。
- 2002年4月 東京スクールオブミュージック専門学校姉妹校として「東京スクールオブミュージック専門学校渋谷」が開校。
パフォーマンスアーツ科（2年制）、音楽テクノロジー科（2年制）を設置。
- 2003年4月 東京スクールオブミュージック専門学校渋谷に、第2校舎を増築。
- 2004年4月 東京スクールオブミュージック専門学校渋谷に音楽テクノロジー科（3年制）を設置。
- 2020年4月 東京スクールオブミュージック専門学校渋谷に、スーパーeエンターテイメント科（4年制）、研究科（1年制）を設置